

茨城ブロック協議会

気高き人間力開発委員会 事業計画（案）

委員長 稲田 昌孝

<基本計画>

道徳力の低下や企業倫理が問われている今、モラルを失い、法律を破ってまで今の自分さえ良ければ良い、自分だけが儲かれば良いといった考え方を正していかなければなりません。過去に学び先を見据え本来の人としてあるべき姿、企業としてのあるべき姿を皆が同じものさしで図れる社会を創造し、祖先から預かった「古きよき日本人のこころ」をすばらしい地域の未来に還していく責任と義務があります。

忘れてはならない人としてのこころ「良いものは良い、駄目なものは駄目」といった、国や地域の歴史・文化・伝統を基盤とした確固たる強い精神、礼儀・作法や徳を積むといった美徳、それらを兼ね備えるため、人は何のために生きているのか、自分達が国や地域で生活していくための役割や目的とは何なのかをしっかりと認識し、人間力を取り戻すための研修を行って参ります。さらに、JCメンバーは多種多様な職業を営んでいる方がほとんどです。職種にこだわらず企業倫理が問われている今、法令遵守・社会貢献・利益還元といったCSR（企業の社会的責任）を基に、正当な真の企業家として、企業のあるべき姿を学んで参ります。そして自分たちの生活のベースとなる企業が責任と使命感を持ち、様々な部分を様々な角度から調査・分析し、進化し得る人づくりのため個々のスキルアップを図り、企業が進化・発展していくためのセミナー等を開催して参ります。また、委員会でプレゼンテーション出来る様な企業力向上プログラムを作成したいと考えております。

私たち一人ひとりが、気高き人間力の開発に取り組み、自分たちの企業が元気になり、社会的責任を果たすことで、地域が活性化し、やがては国が活性化し、誰もが豊かさを実感できる気高き日本を創造します。

<事業計画>

1. 倫理・道徳・人間力セミナーの開催
2. 正当な真の企業家セミナー等の開催
3. 企業力向上プログラムの作成